

2018年3月期 決算説明資料

2018年5月28日

日本製紙株式会社



木とともに未来を拓く

1

2018年3月期 決算概要

2

2019年3月期 業績予想

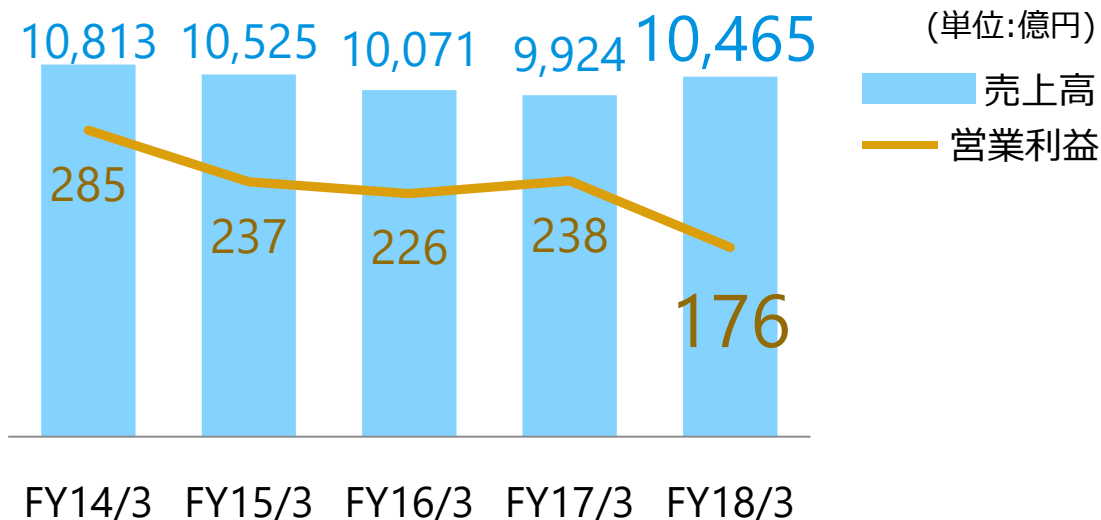
1. 2018年3月期決算概要

連結損益概要

(単位:億円)

	2017年3月期 実績	2018年3月期 実績	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	9,924	10,465	541	5.4%
営業利益	238	176	▲62	▲25.9%
経常利益	270	186	▲84	▲30.9%
当期純利益*	84	78	▲6	▲6.6%

* 親会社株主に帰属する当期純利益



1. 2018年3月期 決算概要

セグメント別概要

(単位:億円)

	売上高			営業利益		
	2017年3月期 実績	2018年3月期 実績	前年 同期比	2017年3月期 実績	2018年3月期 実績	前年 同期比
紙パルプ	8,200	8,685	485	108	33	▲75
紙関連	892	947	55	52	71	19
木材・建材・ 土木建設関連	635	628	▲7	48	45	▲3
その他	197	205	8	30	27	▲3
合計	9,924	10,465	541	238	176	▲62

1. 2018年3月期 決算概要 – 紙パルプ事業（洋紙・板紙販売数量）

洋紙・板紙販売数量

（単位：千t）

		2017年3月期	2018年3月期	前年同期比
洋紙	新聞用紙	1,033	974	▲5.7%
	印刷・情報用紙	2,228	2,130	▲4.4%
	塗工紙	1,220	1,167	▲4.3%
	非塗工紙	498	473	▲5.0%
	情報用紙	511	490	▲4.0%
	その他	308	316	2.5%
	国内	3,569	3,420	▲4.2%
輸出	356	443	24.6%	
合計		3,925	3,864	▲1.6%
板紙	段ボール原紙	1,156	1,153	▲0.2%
	紙器用板紙他	362	368	1.5%
	国内	1,518	1,521	0.2%
	輸出	141	193	36.8%
	合計	1,659	1,714	3.3%
洋紙・板紙 合計		5,584	5,577	▲0.1%

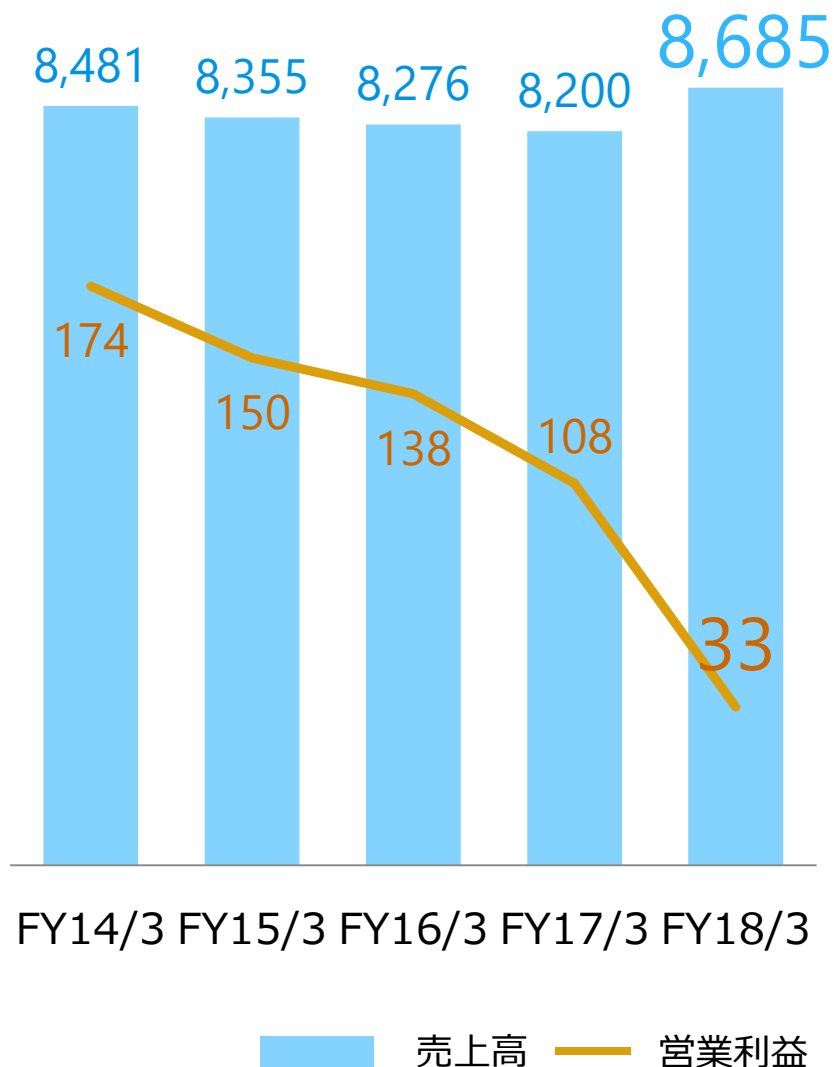
日本製紙、日本製紙パピリア、日本製紙クレシアの販売数量合計（衛生用紙を除く）（新東海製紙分は含まず）

◆出荷数量（対前年）

- ・洋紙 : ▲1.6%（国内：▲4.2%、輸出：+24.6%）
- ・板紙 : +3.3%（国内：+0.2%、輸出：+36.8%）

紙パルプ事業

(単位:億円)



○洋紙

新聞の発行部数減少、印刷用紙の広告需要低迷により国内販売数量は前年を下回る。

海外事業は、収益改善対策の効果発現などにより黒字化を達成。

○板紙

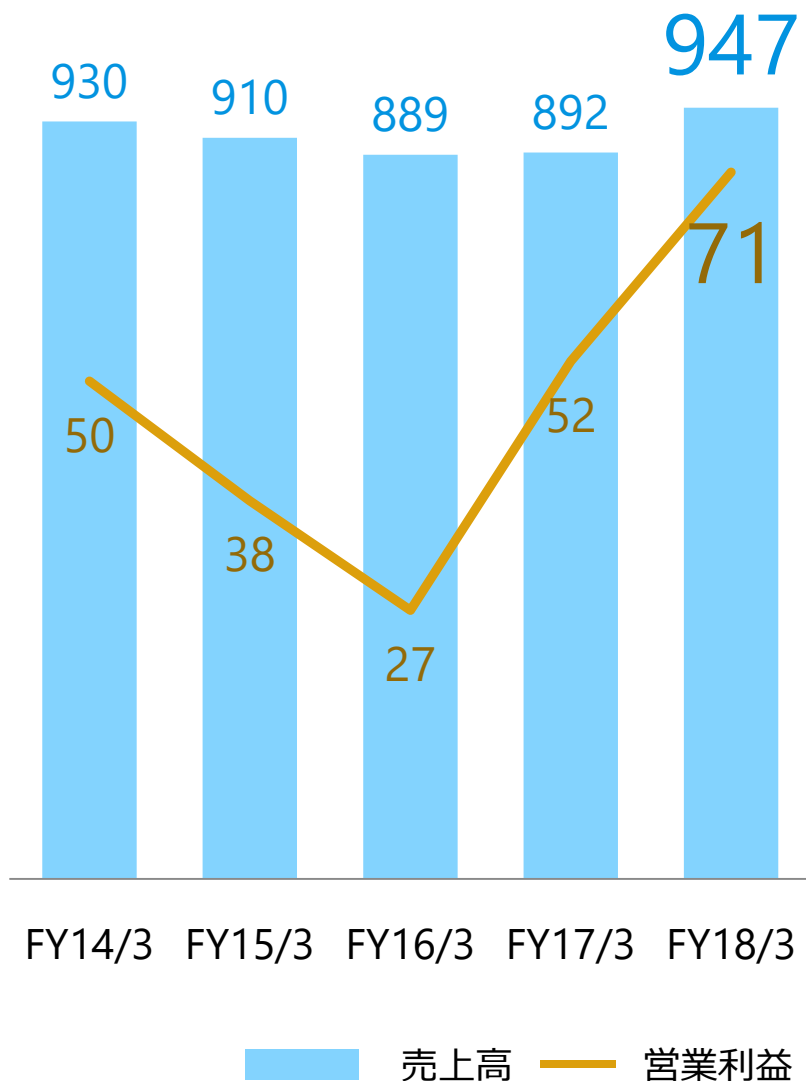
2016年10月に日本東海インダストリアルペーパーサプライが営業を開始し増収。古紙価格上昇を受け、段原紙の価格修正に取り組むも減益。

○家庭紙

ヘルスケア製品、ホテル向け業務用製品などの需要が堅調で、販売数量は前年を上回ったが、パルプ価格の上昇により減益。

紙関連事業

(単位:億円)



○紙パック

口栓付き紙容器の上市や新規顧客の開拓もあり、果汁飲料・野菜飲料向けを中心に販売数量が前年を上回る。

○ケミカル

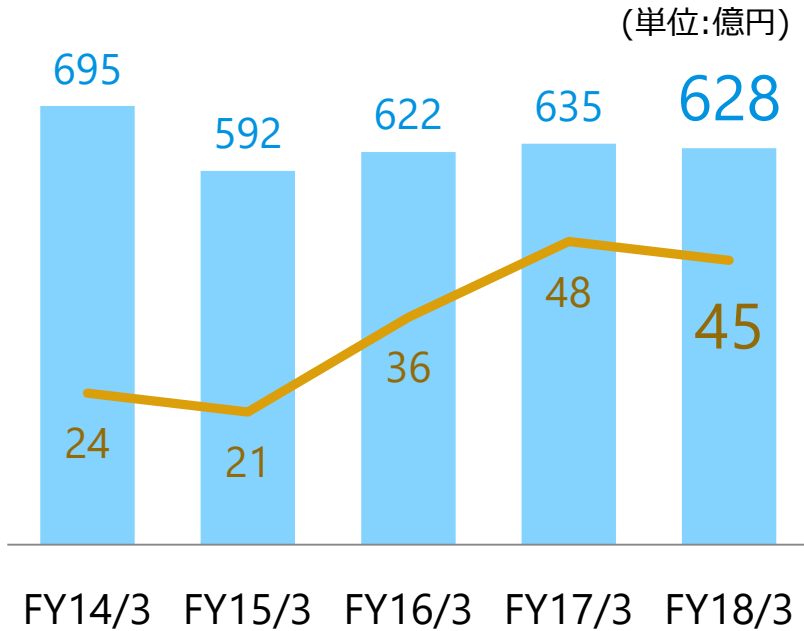
溶解パルプの増産対策効果発現や、機能性コーティング樹脂など化成品の堅調な需要により、販売数量は前年を上回る。また、機能性フィルムの新規開発品の上市が増収に寄与。



1. 2018年3月期決算概要 – 木材・建材・土木建設関連事業、その他事業

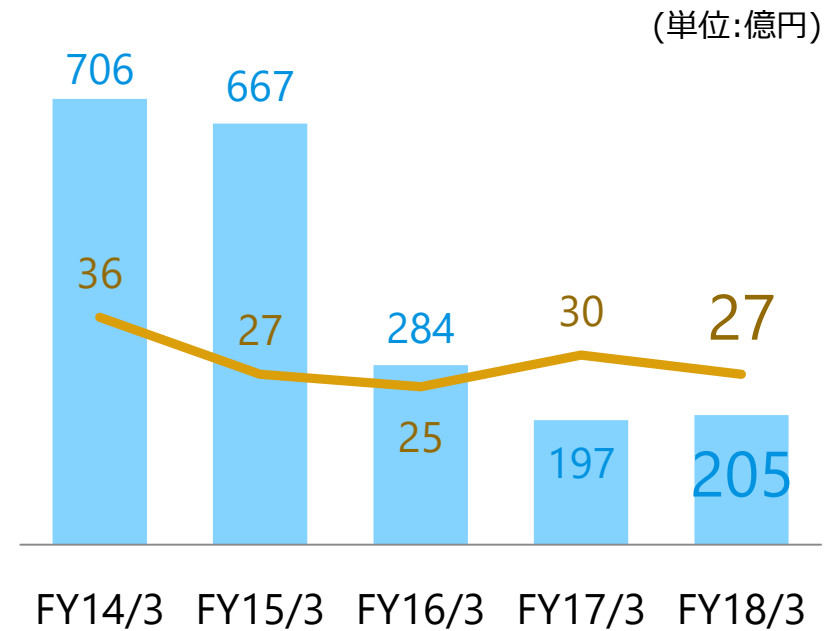
木材・建材・土木建設関連事業

新設住宅着工戸数が弱含みで推移したものの、原木などの販売数量が前年を上回る。



その他事業

物流事業、レジャー事業とも堅調

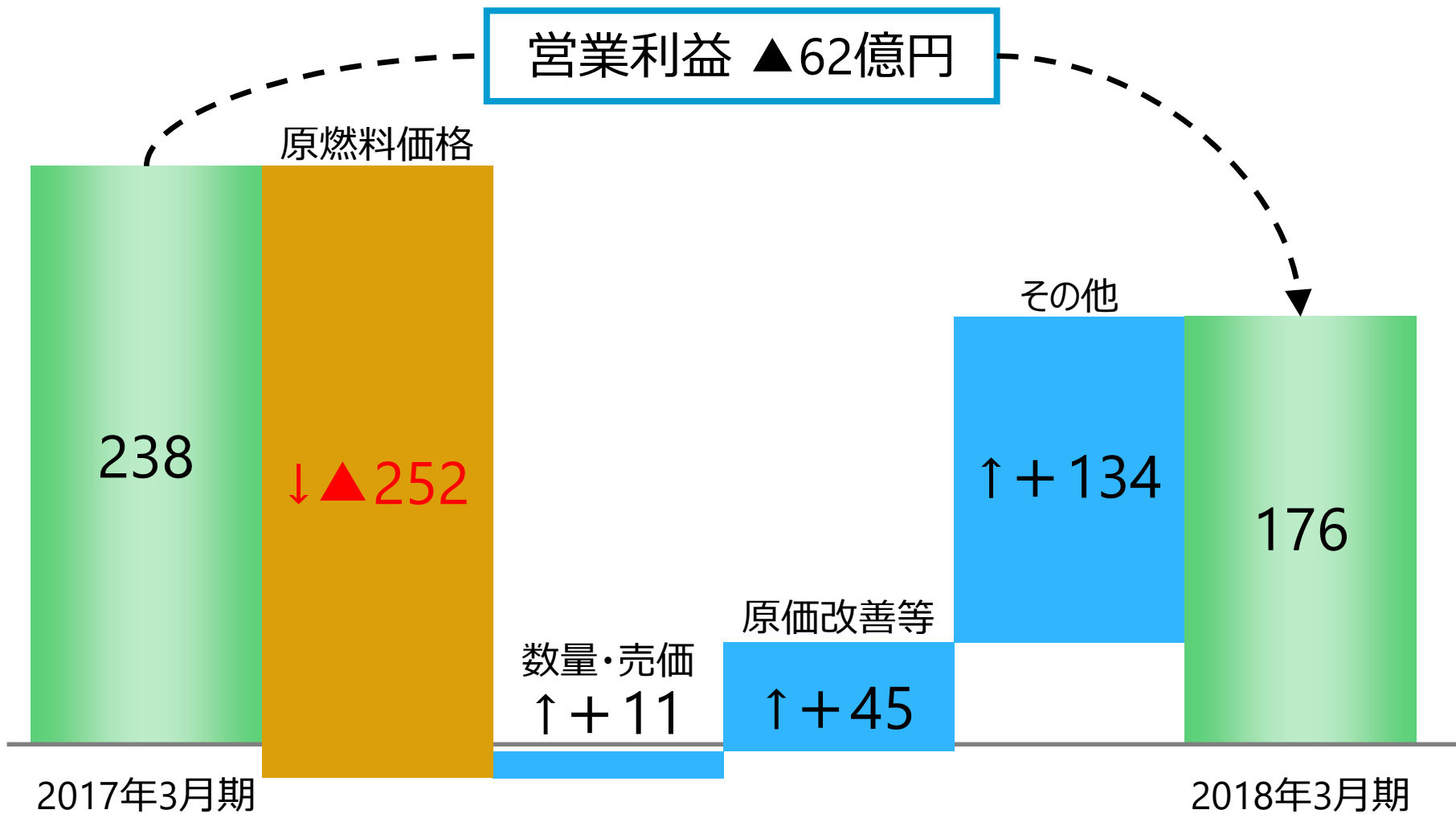


※四国コカ・コーラボトリングを2015年度2Qより除外



営業利益増減要因

(単位：億円)



連結貸借対照表

(単位：億円)

	2017年3月末	2018年3月末	前年同期比
資産の部合計	13,889	14,330	441
現預金	905	590	▲315
棚卸資産	1,587	1,659	72
その他流動資産	2,370	2,717	347
有形・無形固定資産	7,024	7,318	294
投資その他の資産	2,003	2,046	43
負債の部合計	9,540	9,896	357
有利子負債	6,785	6,936	151
その他負債	2,755	2,960	206
純資産の部合計	4,349	4,434	85
うち株主資本	3,935	3,934	▲1
負債および純資産合計	13,889	14,330	441
純有利子負債	5,880	6,346	466
ネットD/Eレシオ	1.49	1.61	0.12
ROA（総資産利益率）※	2.6%	1.8%	▲0.8%

※ ROA = (経常利益 + 支払利息) / 総資産

1. 2018年3月期 決算概要

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

	2017年3月期	2018年3月期	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	871	449	▲422
税金等調整前当期純利益	228	183	▲45
減価償却費	551	579	28
運転資金増減	166	▲135	▲301
その他	▲74	▲178	▲104
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲653	▲627	26
固定資産・投資有価証券の取得、 事業譲受・事業撤退の支出	▲992	▲764	228
固定資産・投資有価証券の売却	343	145	▲198
その他	▲3	▲8	▲5
フリーキャッシュ・フロー	218	▲178	▲396
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲497	▲125	372
期末の現金残高	905	590	▲315
設備投資	513	728	215

2. 2019年3月期業績予想

連結損益概要

(単位:億円)

	2018年3月期 実績	2019年3月期 予想	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	10,465	10,800	335	3.2%
営業利益	176	250	74	42.0%
経常利益	186	250	64	34.4%
当期純利益*	78	▲180	▲258	—

* 親会社株主に帰属する当期純利益

2. 2019年3月期業績予想

主要な前提条件

国内販売	数量	洋紙 前年同期比 ▲3.2% 板紙 前年同期比 +2.1%	売価	洋紙 足元横ばい 板紙 足元横ばい
主要原燃料	古紙	新聞古紙・段古紙 2017年度平均並 雑誌古紙 足元横ばい		
	原油	70ドル/バレル (ドバイ)		
	石炭	95ドル/t (豪州炭ベンチマーク価格)		
その他	為替	米ドル 110円/ドル		

●紙・板紙販売見通し

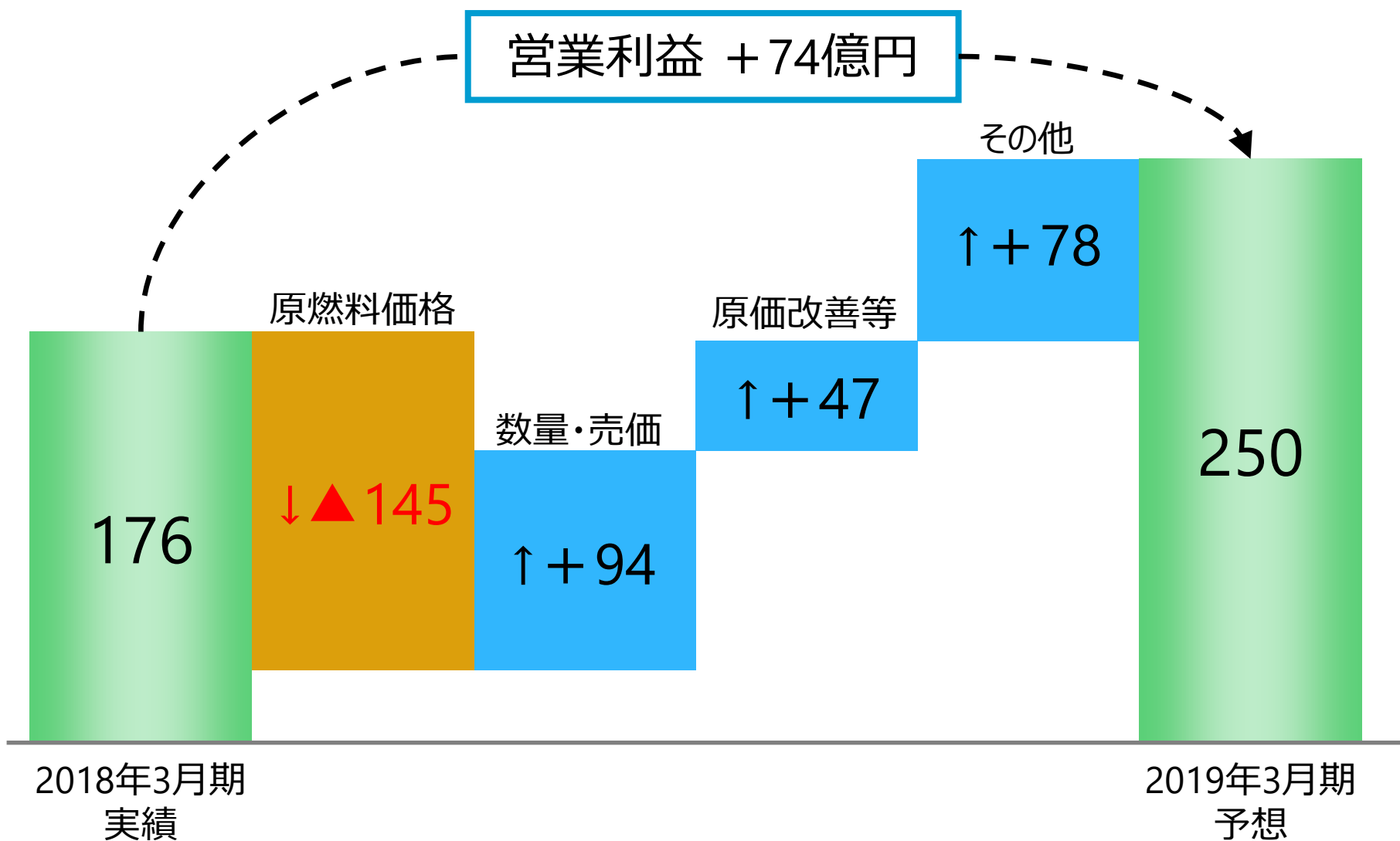
(単位：千t)

		2018年3月期 実績	2019年3月期 予想	前年同期比
洋紙	新聞用紙	974	909	▲6.7%
	印刷・情報用紙	2,130	2,082	▲2.3%
	その他	378	379	0.2%
	国内	3,482	3,369	▲3.2%
	輸出	456	464	1.8%
	合計	3,938	3,833	▲2.7%
板紙	国内	2,066	2,108	2.1%
	輸出	194	200	3.1%
	合計	2,260	2,309	2.2%
洋紙・板紙 合計		6,198	6,142	▲0.9%

日本製紙、日本製紙パピリア、日本製紙クレシア、新東海製紙の販売数量合計（衛生用紙を除く）

営業利益増減要因

(単位：億円)



2. 2019年3月期業績予想

セグメントの変更について

* _____は主要な変更点

●2017年度まで

紙・パルプ事業

<主な会社>
日本製紙（紙・板紙・エネルギー）
日本製紙クレシア、日本製紙パピリア、
オーストラリアンペーパー、JTOy、SNP、
日本ダイナウェーブパッケージング（NDP）
日本製紙石巻エネルギーセンター

紙関連事業

<主な会社>
日本製紙（ケミカル・紙パック）
フローリック、日本製袋、桜井

木材・建材・土木・建設関連事業

<主な会社>
日本製紙木材、エヌ・アンド・イー、
AMCEL、日本製紙ユニテック、国策機工

その他事業

<主な会社>
日本製紙総合開発、日本製紙物流

●2018年度以降

紙・板紙事業

<主な会社>
日本製紙（紙・板紙）、日本製紙パピリア
オーストラリアンペーパー、JTOy、SNP

生活関連事業（ヘルスケア・パッケージ・ケミカル）

<主な会社>
日本製紙（ケミカル・紙パック）、NDP
日本製紙クレシア、フローリック、日本製袋

エネルギー事業

<主な会社> 日本製紙(エネルギー)、
日本製紙石巻エネルギーセンター

木材・建材・土木・建設関連事業

<主な会社>
日本製紙木材、エヌ・アンド・イー、
AMCEL、日本製紙ユニテック、国策機工

その他事業

<主な会社>
日本製紙総合開発、日本製紙物流、桜井

2. 2019年3月期業績予想

セグメント別概要

(単位:億円)

	売上高			営業利益		
	2018年3月期 実績 ※	2019年3月期 予想	前年 同期比	2018年3月期 実績 ※	2019年3月期 予想	前年 同期比
紙・板紙	7,414	7,400	▲14	▲55	▲23	32
生活関連	1,928	2,100	172	119	137	18
エネルギー	178	350	172	39	73	34
木材・建材・ 土木建設関連	628	630	2	45	37	▲8
その他	317	320	3	28	26	▲2
合計	10,465	10,800	335	176	250	74

※2018年3月期の新セグメント数値は暫定値。

参考資料

日本製紙株式会社



木とともに未来を拓く

主要指標

	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期
売上高営業利益率	2.6%	2.2%	2.2%	2.4%	1.7%
売上高経常利益率	2.6%	2.2%	1.7%	2.7%	1.8%
設備投資額 (億円)	472	485	469	513	728
減価償却費 (億円)	632	614	577	551	579
EBITDA (億円) ※1	940	871	831	815	781
純有利子負債 (億円)	6,784	6,477	5,913	5,880	6,346
ネットD/Eレシオ (純有利子負債資本比率)	1.70	1.55	1.47	1.49	1.61
正規従業員数 (人)	13,107	12,771	11,741	13,057	12,881
一株当たり純利益(円)	196.67	200.27	20.95	72.57	67.80
一株当たり配当金(円)	40	50	60	60	60
総資産利益率 (ROA) ※2	2.7%	2.2%	2.0%	2.6%	1.8%

※1： EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + 受取配当金 + 受取利息

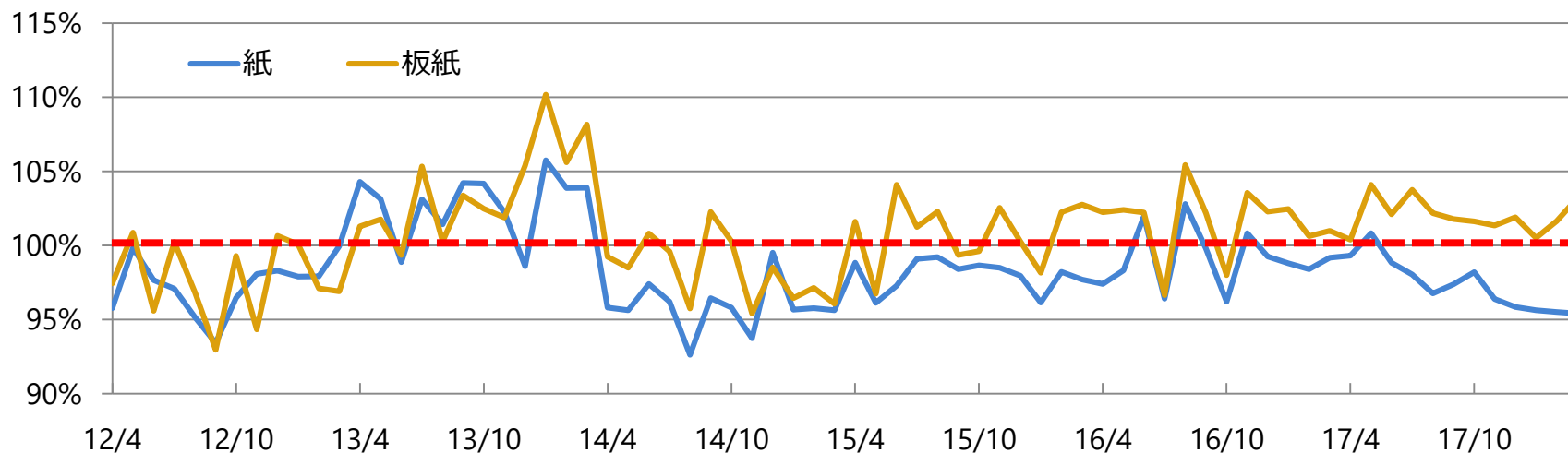
※2： ROA = (経常利益 + 支払利息) / 総資産

紙・板紙の内需と輸出

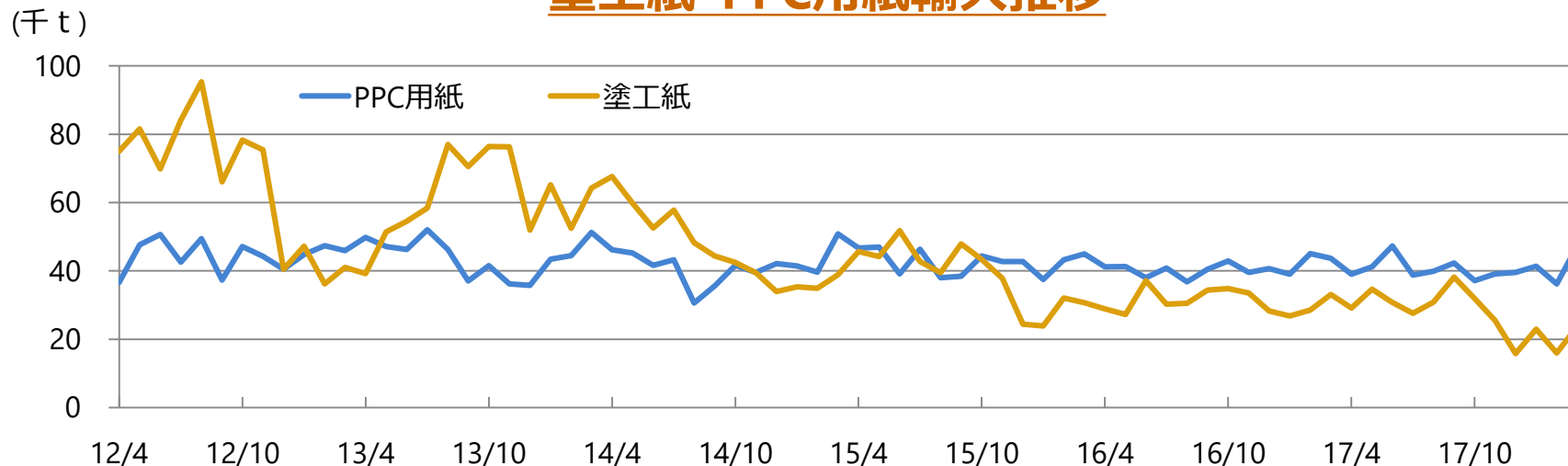
		2017年度 国内メーカー実績						(数量：千t)			
		国内出荷高(A)		輸出(B)		合計 (A+B)		輸入(C)		内需(A+C)	
		数量	前期比	数量	前期比	数量	前期比	数量	前期比	数量	前期比
紙	新聞用紙	2,742	▲4.8%	0	▲100.0%	2,742	▲4.8%	10	▲21.8%	2,752	▲4.9%
	印刷・情報用紙	7,359	▲3.2%	751	10.0%	8,109	▲2.1%	934	▲6.6%	8,292	▲3.6%
	塗工印刷用紙※	4,193	▲3.5%	584	12.4%	4,777	▲1.8%	327	▲12.4%	4,520	▲4.2%
	非塗工印刷用紙	1,855	▲3.8%	131	8.2%	1,986	▲3.1%	117	▲14.0%	1,973	▲4.5%
	情報用紙	1,310	▲1.5%	36	▲14.9%	1,346	▲1.9%	489	▲0.0%	1,800	▲1.1%
	その他	3,246	0.5%	318	14.9%	3,564	1.7%	47	14.3%	3,293	0.7%
	合計	13,347	▲2.7%	1,068	11.3%	14,416	▲1.8%	991	▲5.9%	14,338	▲2.9%
板紙	段ボール原紙	9,201	2.1%	546	24.2%	9,748	3.1%	43	7.4%	9,244	2.1%
	紙器用板紙他	2,233	1.9%	28	17.2%	2,262	2.1%	268	▲2.4%	2,501	1.5%
	合計	11,435	2.0%	575	23.9%	12,009	2.9%	311	▲1.1%	11,746	2.0%
	紙・板紙合計	24,782	▲0.6%	1,643	15.4%	26,425	0.3%	1,302	▲4.8%	26,084	▲0.8%

※ 塗工印刷用紙には微塗工紙を含む

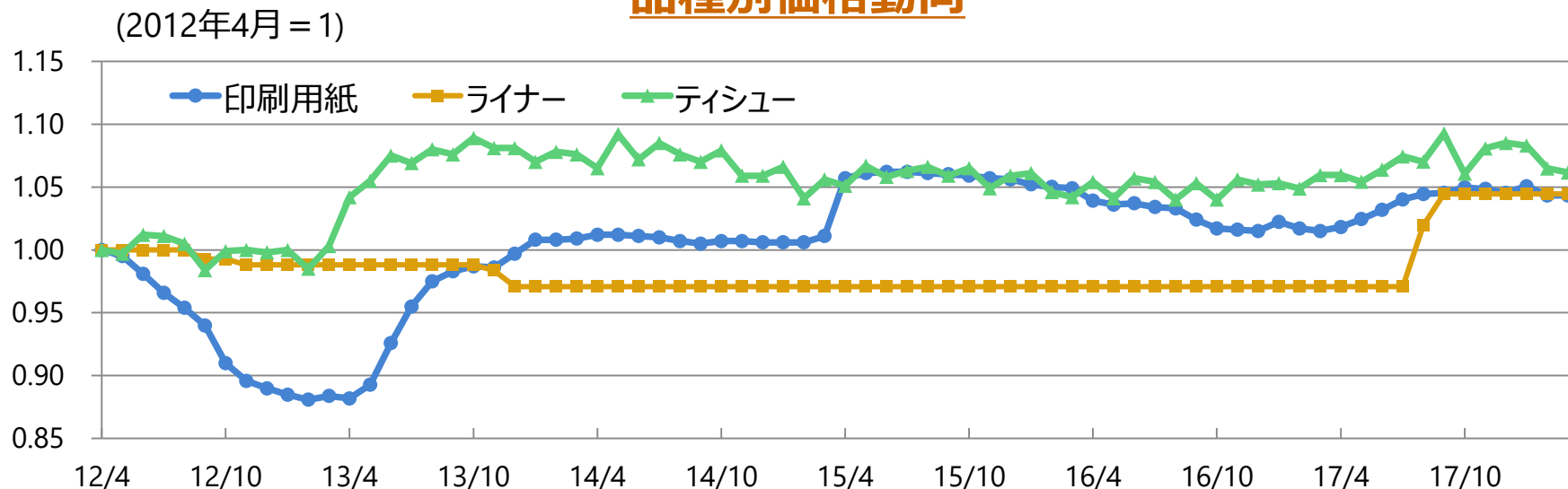
メーカー国内出荷量(対前年)



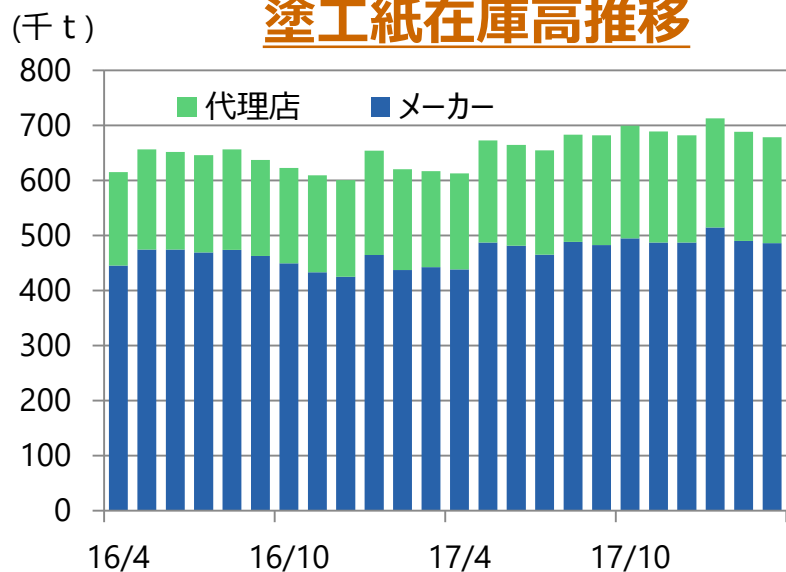
塗工紙・PPC用紙輸入推移



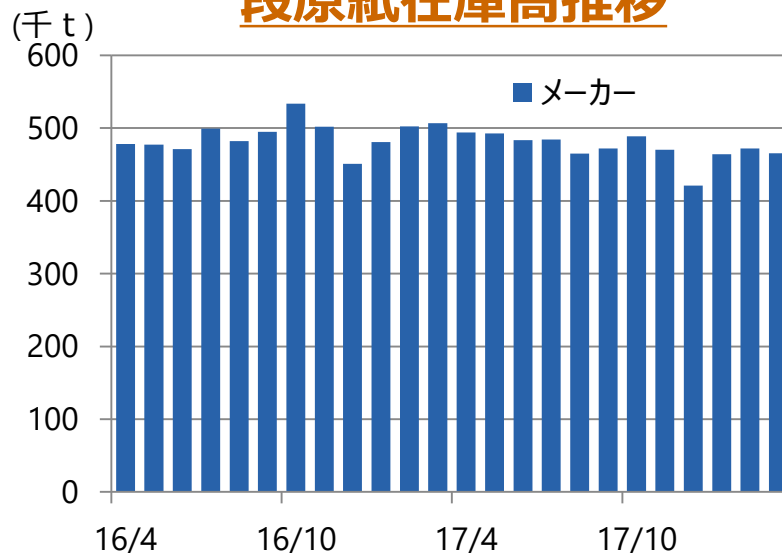
品種別価格動向



塗工紙在庫高推移

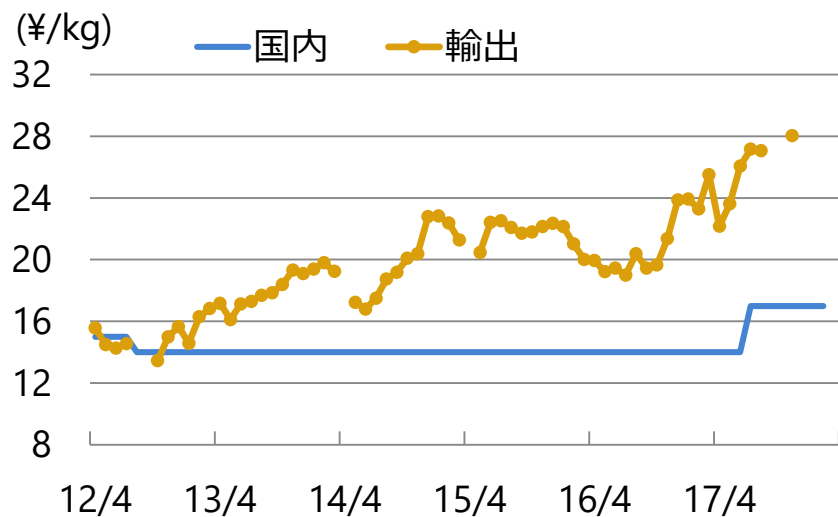


段原紙在庫高推移

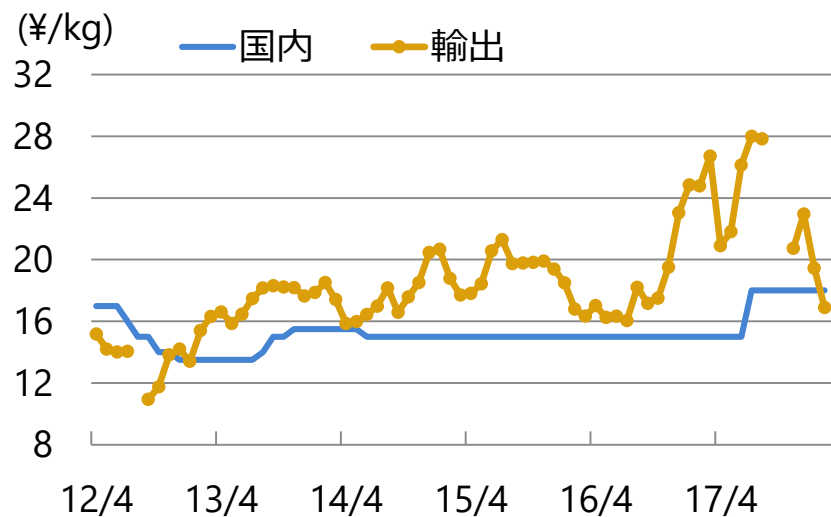


(参考資料) 主要原燃料価格動向

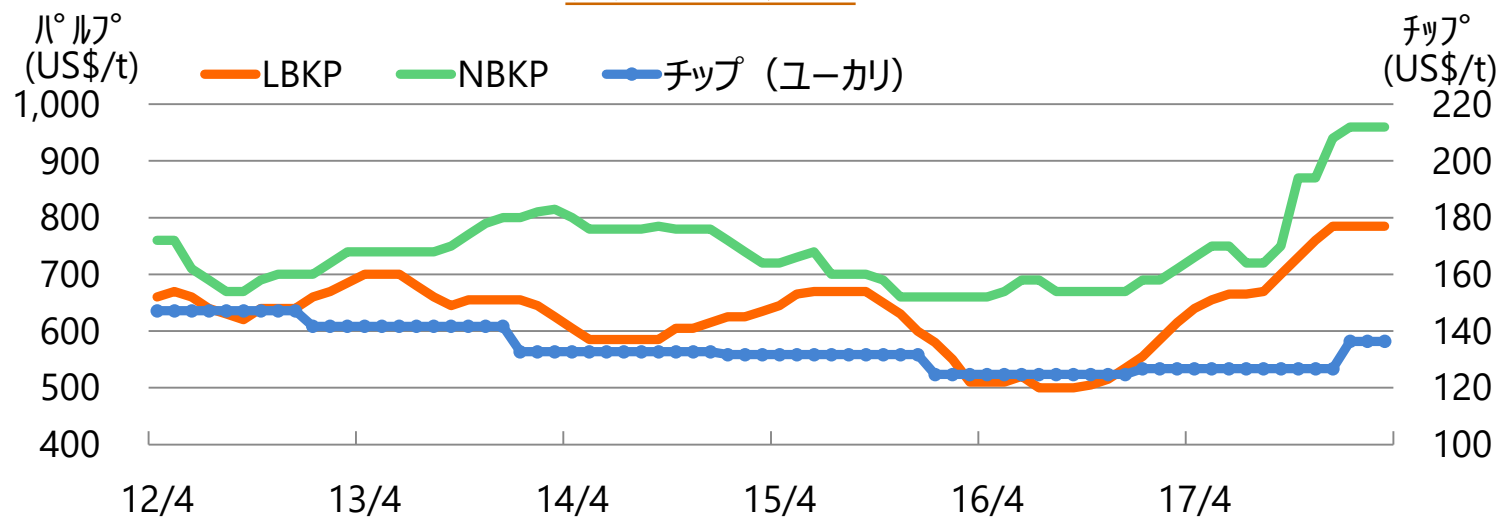
新聞古紙



段ボール古紙

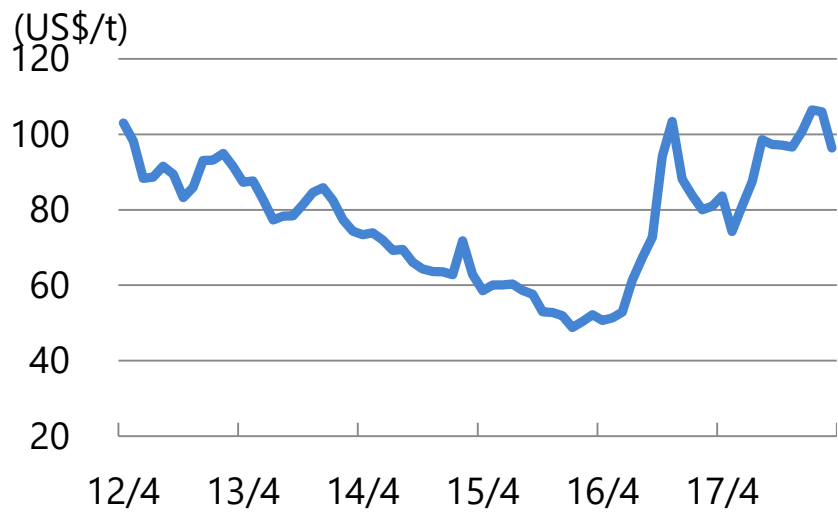


チップ・パルプ

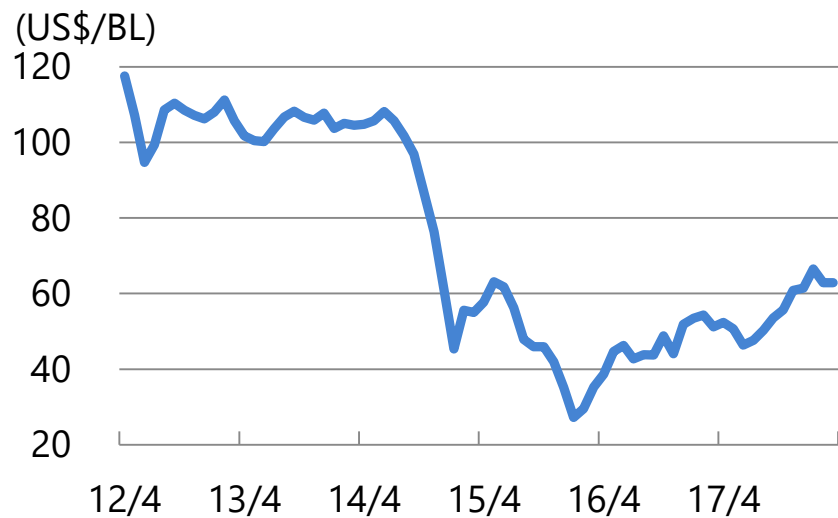


(参考資料) 主要原燃料価格動向

石炭



原油



<注意事項>

当資料に記載されている見通しに関する内容については、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

日本製紙株式会社